

	冬	夏
角栓の状態	 <p>カチコチ角栓、ひそみ角栓 自分では取れない。見つけにくい。</p>	 <p>ニョロ角栓 取りやすいが、たまりやすく量が多い。</p>
肌と角栓の症状	冬は肌が乾燥し、ごわつきやすく、毛穴が硬くなりやすい。毛穴が塞がれたようになり、より角栓が見つけにくく、除去しにくいといった悪循環に。そのまましていると角化異常が引き起こされ、肌はますます乾燥する。	皮脂が多く、毛穴の目立ちが気になりやすい。皮膚温が高く、毛穴がゆるむので、毛穴汚れや角栓が柔らかく、毛穴ケアで取り除きやすいが、量が多いのでセルフケアで取り除くのは困難。
毛穴ケア後の肌の変化	肌が柔らかくなり、スキンケアが浸透しやすくなる。角化異常によるバリア機能の低下を防ぐことができるので、肌本来の保湿力がアップする。	皮脂による毛穴や肌トラブルを防ぐ。テカリや化粧崩れが軽減する。